

自己評価及び外部評価結果

別添2

年度 年 月 日

【事業所概要（事業所記入）】

事業所番号	1471902500	事業の開始年月日	平成16年12月1日
		指定年月日	平成16年12月1日
法人名	株式会社 スマイル		
事業所名	スマイル住まいる横須賀大矢部		
所在地	(〒238-0024) 神奈川県横須賀市大矢部3-18-5		
サービス種別 定員等	認知症対応型共同生活介護	定員計	18 名
		ユニット数	2 ユニット
自己評価作成日	令和5年2月28日	評価結果	市町村受理日

※ 事業所の基本情報は、介護サービス情報の公表制度のホームページで閲覧してください。

基本情報リンク先	
----------	--

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点（事業所記入）】

閑静な住宅街にあり、近所にはスーパーや公園があり暖かい季節には買い物・散歩等で四季おりおりな風景が楽しめます。お客様の居室も8畳と広く押入れや天袋もあり、1年中の持ち物が置けるスペースがあります。
また、弊社理念でもある敬う姿勢を大切にしており、お客様の意思を尊重した自立支援にも日々取り組んでおります。
ICT(情報通信技術)を導入し、現場業務の効率化を図り、お客様との時間を大切にさせて頂いています。

【評価機関概要（評価機関記入）】

評価機関名	大矢部・公郷地域民生委員 竹村様・山下様		
所在地	横須賀市		
訪問調査日	令和5年2月21日	評価機関 評価決定日	令和5年2月21日

【外部評価で確認した事業所の優れている点・工夫点（評価機関記入）】

定期的なイベントの実施や夏には中庭を使いバーベキューを行ったり、コロナ禍以前は初詣や、お花見、菖蒲園等季節を感じるイベントを行っていたと感じました。
また眠りスキャンというものを導入しており、その方の睡眠の把握や夜間のお手洗いの介助に役立てていると聞き凄いなと感じました。
利用者さんのお看取りに関しても、ご家族や主治医とよく話し進められていると感じました。

【地域密着型サービスの外部評価項目の構成】

評価項目の領域	自己評価項目	外部評価項目
I 理念に基づく運営	1 ~ 14	1 ~ 10
II 安心と信頼に向けた関係づくりと支援	15 ~ 22	11
III その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント	23 ~ 35	12 ~ 16
IV その人らしい暮らしを続けるための日々の支援	36 ~ 55	17 ~ 23
V アウトカム項目	56 ~ 68	

スマイル住まいる横須賀大矢部自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	自己評価補足	外部評価	外部評価補足	評価用資料
1	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 充分にできている	玄関や居室ドアの入り口の施錠はしておらず、また、契約の際にも身体拘束をしないと明記した重要事項説明書でご家族に説明行っています。	A. 充分にできている	夜間は安全面から施錠はしているが昼間は施錠をしておらず、いつでも来客できる体制であると感じました。	身体拘束適正化に関する指針 身体拘束適正化委員会議事録
2	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見逃ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 充分にできている	身体拘束についての社内の研修受講は必須を行っている。身体拘束廃止委員会があり3ヶ月毎に実施し、職員間で話し合う場を設けています。	A. 充分にできている	身体拘束委員も3ヶ月に1度のペースで行っており、スタッフ間でも話し合いを行っているのが伺えました。	・虐待防止、身体拘束研修 ・研修レポート
3	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	B. ほぼできている	コロナ禍の為、以前の様に事業所での対面の開催は出来にくいですが書面にて報告行い意見や要望を集めています。また、ご家族様面会時等で来訪された際には、お話しを伺うようにしています。	B. ほぼできている	ご家族へ毎月の報告書を作成し郵送を行い、来所にもご家族に報告が行えている。	
4	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	B. ほぼできている	定期的に人事考課を行い、正社員登用に制度を設け、キャリアアップの推進を行っています。処遇改善についても職員に周知しています。	B. ほぼできている		人事評価制度 処遇改善に関する内容
5	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	B. ほぼできている	法定研修を実施しています。(虐待と身体拘束、看取り、感染症、個人情報)資格取得の為の対策講座等も開催しています。	B. ほぼできている	法定研修の開催・他の研修についても開催が行えています。	社内プチ研修 OJTチェックシート
6	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	B. ほぼできている	ご本人の思いや伝えたい事を察知して（伝えられる方に関しては聞き取り）スタッフが意見を出し合い、必要な時には医療の連携を受け、ご家族様の思いも伺いながら、介護計画に反映しています。	A. 充分にできている	更新時など、スタッフ間で話し合い記録に残されています。	モニタリング記録 介護計画書① モニタリング記録②
7	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	B. ほぼできている	記録はアイパッドを使用し個別での記録を作成しています。スタッフ間で情報を共有しながらケアカンファレンスを行い、介護計画の見直しにも反映しています。	A. 充分にできている	日々の様子やカンファレンスについても記録に残しています。	カンファレンス① カンファレンス②

スマイル住まいる横須賀大矢部自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	自己評価補足	外部評価	外部評価補足	評価用資料
8	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	B. ほぼできている	入院された際は、介護サマリーを早急に作成し情報提供し、病院関係者、ご家族様と情報共有し早期退院ができるように話合っています。	B. ほぼできている		入退院時記録
9	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域との関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 充分にできている	契約時に、重度化対応・終末期ケア対応方針・看取りケアに関する確認事項についてはご家族様に説明を行い、意思の確認と同意を頂いています。その後も必要となった際には再度お話をいただき、医療機関とも連携を密にしてご家族様の希望に添えるように話し合いを行っています。	A. 充分にできている	契約時にも話はしておりますが、随時必要時には再度話をする場を設けており、ご家族・主治医との連携が行えている。	看取り介護計画書①② 看取りケアに関する研修
10	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	C. あまりできていない	年に2回は避難訓練を行っていますが、夜間を想定した訓練や近隣の方の協力を得た避難訓練の実施は出来ていない状態にあります。	C. あまりできていない	夜間想定や地域の方を巻き込んだ避難訓練実施は今後の課題でもあります。	消防計画・訓練結果
11	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	B. ほぼできている	「スマイルの誓い」を朝礼時に唱和行っています。「スマイルの誓い」を心掛け業務を行っています。法定研修でも個人情報とプライバシーの研修も必須となっております、全職員が毎年受講しています。	B. ほぼできている		個人情報とプライバシー保護 研修
12	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	B. ほぼできている	お客様に15時のお茶菓子は何が食べたいか等会話の中で聞き取りを行ったりしています。準備や片づけに関しましては、お客様に出来ることをお手伝いして頂いています。また、お客様に合った食事形態で提供させて頂いております。	A. 充分にできている	お客様との会話の中での聞き取りやコミュニケーションを取りながら決められる事はいい事だと思いました。	
13	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	B. ほぼできている	自立されているお客様には、声掛け等で口腔ケアをして頂いています。ご自身で困難な方には職員が介助にて行っている。治療が必要な場合は、訪問歯科を依頼して訪問診療をしている。	B. ほぼできている	週に1度訪問歯科の介入があることは清潔面でも安心できると思いました。	口腔衛生に関する助言 口腔衛生計画書
14	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	B. ほぼできている	自立されている方は、ご自身のペースで排泄されているので見守りや確認のみ行っています。介助が必要な方に関してはプライバシーに配慮しながら、お客様の排泄パターンを把握しケアを行っています。できる限りトイレでの排泄ができる様に支援し、お客様の状態に合わせて二人介助を行いトイレでの排泄ができるようにしています。	A. 充分にできている		

スマイル住まいる横須賀大矢部自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	自己評価補足	外部評価	外部評価補足	評価用資料
15	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	B. ほぼできている	お客様の服薬状況なども把握し、必要に応じて主治医や薬局と連携を取っています。また、薬の作用や目的を理解し服薬介助に努めています。変化があった時には主治医に報告を行っています。	A. 充分にできている		
16	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能がわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	B. ほぼできている	共用の空間には手すりが設置されていたり、三角コーナーにはベンチがあったり、ソファが設置されているのでいつでも腰がかけられ、他者様とのコミュニケーションを取る場所となっています。季節感ある掲示物を作飾っています。	B. ほぼできている		共用部写真① 共用部写真② 共用部写真③ 共用部写真④
17	本人主体の暮らし	本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	B. ほぼできている	月に2回の訪問診療と、週に1回の訪問看護師による健康チェックを実施しています。何かあった際には訪問看護師さんに相談できる関係性が出来ています。	A. 充分にできている	月に2回の内科往診・週に1度の訪問看護があるとの事で身体面でも安心できると思いました。	
18	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 充分にできている	入居時に今まで使用していたものをなるべくお持ち頂ける様に話させて頂いています。居室入り口にはご自分の部屋が分かるように写真が飾ってあったりと工夫しています。	A. 充分にできている	居室も広く、お客様が使用していた家具も使用しておりお客様の居室により、雰囲気が違うのでその方が愛用していたものを持って来ているのだと感じました。	お客様居室写真① お客様居室写真②
19	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	B. ほぼできている	気の合うお客様同士お話しができるよう、席を隣同士にしたりしています。お客様のできることを把握し、その方が出来る事を行って頂ける様声かけを行っています。	B. ほぼできている		
20	総合	本人は、このGHにいてことで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	B. ほぼできている	散歩や買い物の時に近所の方と挨拶を交わしたり、近所のスーパーの方が声をかけて下さる事があります。スタッフとも関わりを持つ中で安心して暮らせるように見守りや声かけを行っています。	B. ほぼできている	コロナ禍ではありますが出来る範囲内で取り組んでいるのが伝わっていました。	